

アルミニウム製水切

(**アルド**® LC型)

施工要領

この度は、ダイケン製品をご採用いただき、ありがとうございます。

確実な施工を行い、製品の安全を確保するため、施工前にこの「施工要領」を必ずお読みください。

— 目 次 —

施工上の注意点	_____	1~2
割付け	_____	3~4
施工手順	_____	5~6

※ 改良のため、予告なく製品の一部を変更する場合があります。御了承ください。



重要

ブラケット取付け注意点（施工前に必ずお読みください。）



警告

ナイロンプラグは、**有効長さ（40mm）**が躯体部分に確実に入るようにしてください。
仕上げモルタルの強度では、プラグが抜ける場合があります、事故の原因になります。



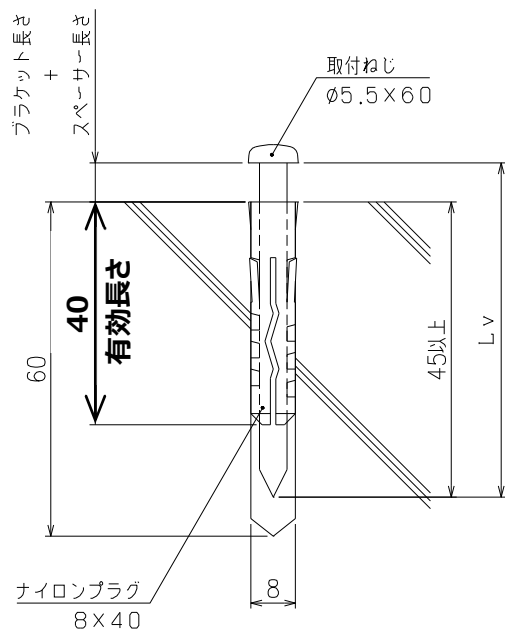
インパクトドライバーでねじを締め込む際は、ナイロンプラグが浮き上がっていないか必ず確認してください。



スペーサーを使用する場合は、合計8mm以内で使用してください。

**8mmを超えて使用すると、下の写真のように取付ねじがナイロンプラグを貫通しないため、
ブラケットの十分な強度が発揮できず、事故の原因になります。**

スペーサー等で、8mmを超えたレベルを調節する際は、取付ねじが躯体部分に「**45mm以上**」入るように取付ねじの長さを設定してください。（下図参照）



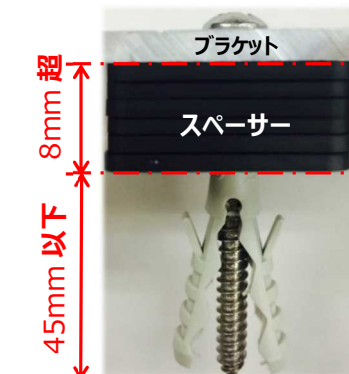
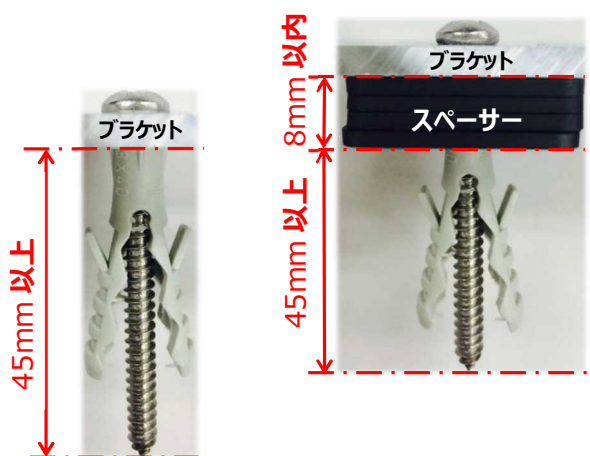
※ 取付ねじの長さLv

≥ 45mm + ブラケット厚さ + スペーサー厚さ 以上

(例) ・ ブラケット厚さ7mm ・ スペーサー厚さ10mm

$Lv \geq 45 + 7 + 10 \geq 62$

→ 65mmの長さのねじを使用



! ブラケットの強度がでない為、
ねじを長くすること。



ねじが貫通している。 → OK



ねじが貫通していない。 → NG

■ 水切本体の割付け

割付図がある場合

- ・ 水切本体割付けは、割付図に従って振り分けてください。
- ・ 躯体の寸法が、割付図と多少異なることがありますので、半端寸法の切断は、実測によって確認の上で行ってください。

⚠ 注意

人の手が触れる場所に施工する場合、水切本体の切断面のカエリをヤスリなどで取り除いてください。
切断面のカエリは、けがの原因になります。

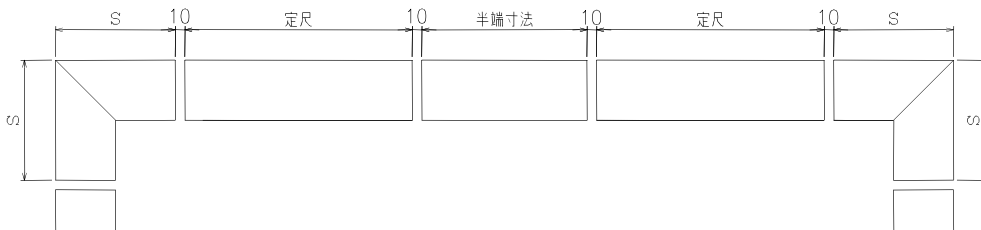
割付図がない場合

- ・ 水切本体の割付けは、コーナー部等の役物から先に割付け、直線部については、パラペット全体の形状を勘案し、水切本体の定尺を中心に割り付けてください。
- ・ 水切本体は、半端分を両端に均等に振り分ける方法、半端分を中央寄りに納める方法、半端分を片端に納める方法があります。

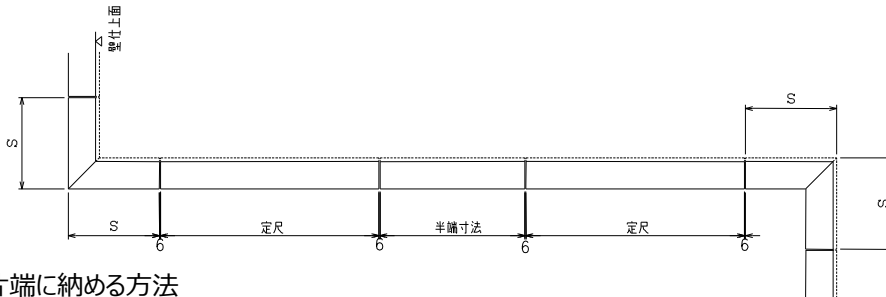
水切割付図

■ 半端分を両端に均等に振り分ける方法

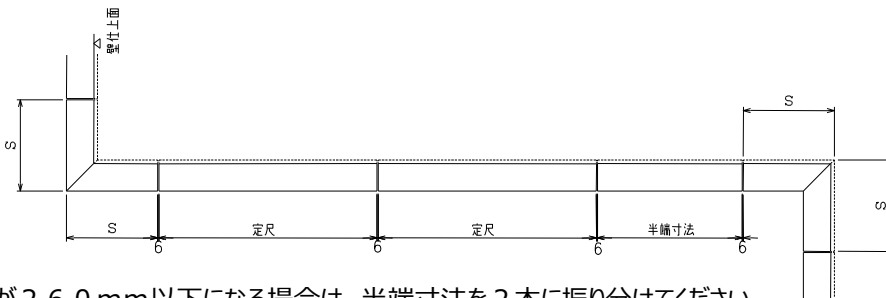
S = コーナー笠木寸法



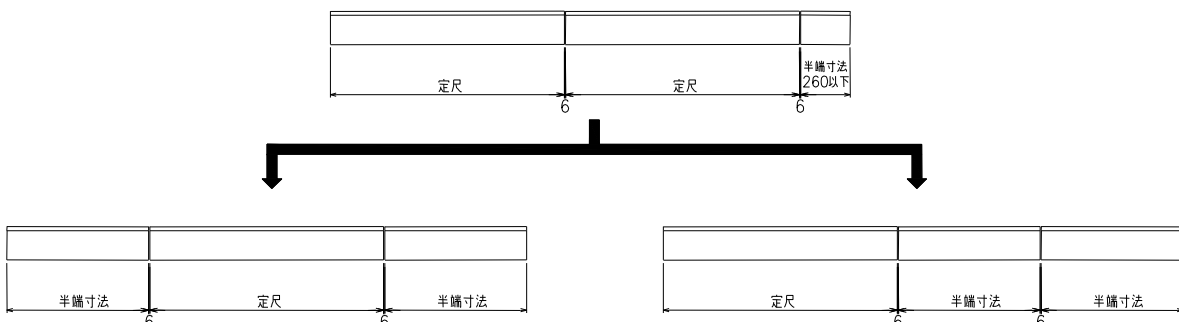
■ 半端分を中央寄りに納める方法



■ 半端分を片端に納める方法



※半端寸法が260 mm以下になる場合は、半端寸法を2本に振り分けてください。



■ ブラケット、ジョイントの割付け

水切本体の割付けを基準に、下図のブラケットピッチを標準として、ブラケットとジョイントの配置を決めてください。

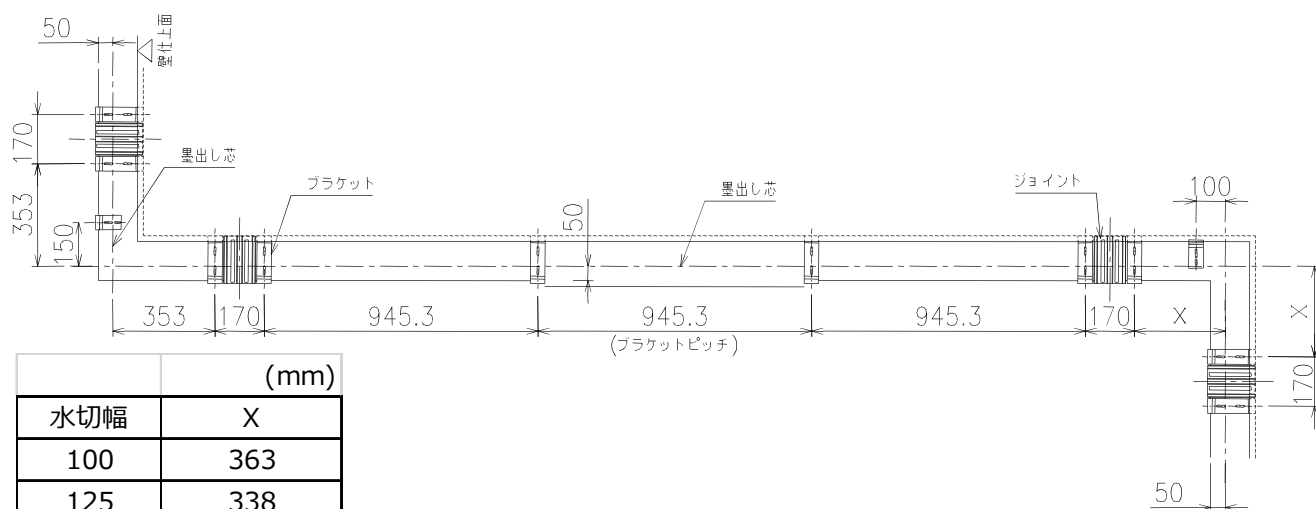
ブラケットは、水切本体が通り良く、かつ水切本体の水勾配が正しく保持されるように、あらかじめ調整して取付けてください。



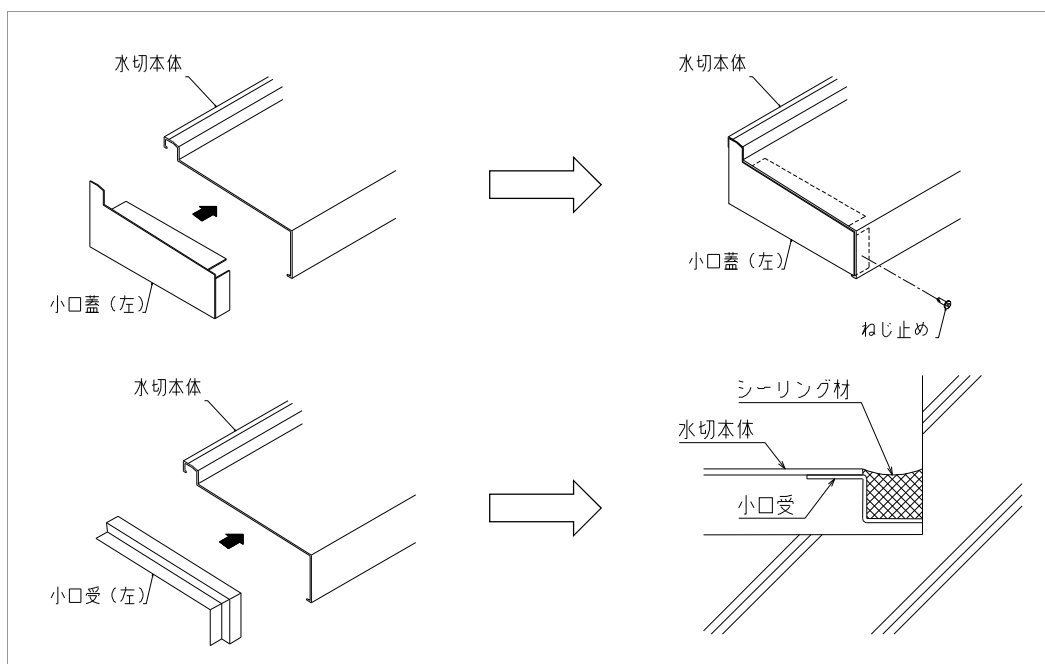
警告

ブラケットピッチは、下図のピッチを守ってください。

ブラケットピッチを大きくしたり、ブラケットの個数が少ないと、水切がはずれ、事故の原因になります。



■ 小口蓋、小口受取付要領



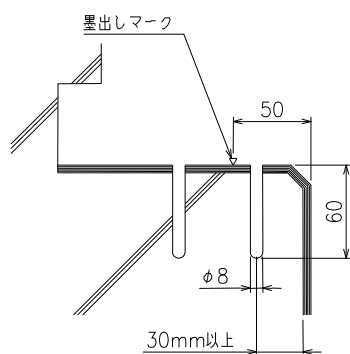
⚠ 注意

小口蓋は、落下しないように
ドリルねじで、確実に取付け
てください。
落下すると事故の原因に
なります。

小口蓋および小口受は、金属ボンドで取付けてください。
また、小口蓋は、飛散防止処置として、ドリルねじ止めを必ず行ってください。
小口受使用部は、シーリング材で必ず処理してください。
※金属ボンドは付属していません。

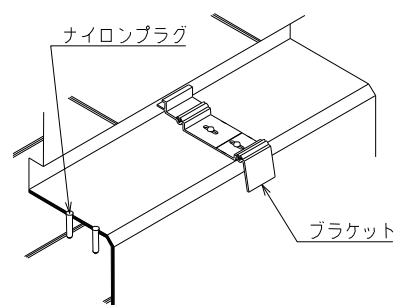
■ 施工手順 直線部

1



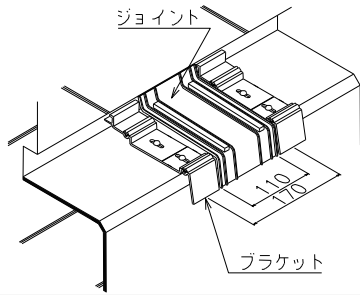
躯体天端面に墨を出した後、割付けに基づき、
ブラケットの位置を決め、躯体にプラグ穴をあけてくださ
い。(ドリル径φ8mm、深さ60mm)
ブラケットの位置決めは、コーナー部等の役物より行
い、ジョイント部は、ブラケットの芯と芯のピッチを
170mmとしてください。
※但し水下側のプラグ穴は図のように立上がり面から
30mm以上にしてください。

2



各プラグ穴にナイロンプラグを挿入した後、ブラケットの墨出し
マークをパラペットの墨に合わせて躯体にセットし、専用ねじで
取付けてください。
取付面の凹凸は、ブラケットの下にスペーサーをセットして
調節してください。

3



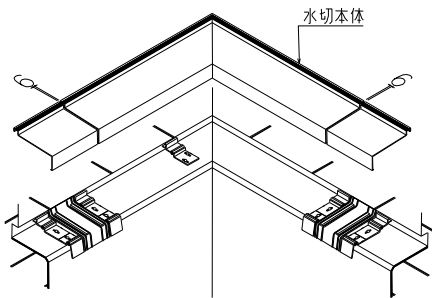
水切本体のジョイント部にセットしたブラケットの間にジョイント（幅110mm）をセットしてください。

警告

ブラケットの2箇所の固定穴をそれぞれ確実に固定してください。やむなく固定穴より内側に穴を設けて固定する場合は、ブラケット設置数を増やすか、ブラケットを補強するなど強度の検討が必要となりますので、ご注意ください。

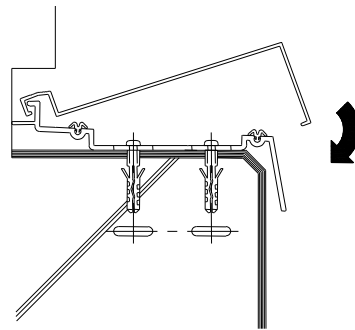
⚠ 1ヶ所だけの固定やブラケットの強度を損なう施工は、事故の原因になります。

4



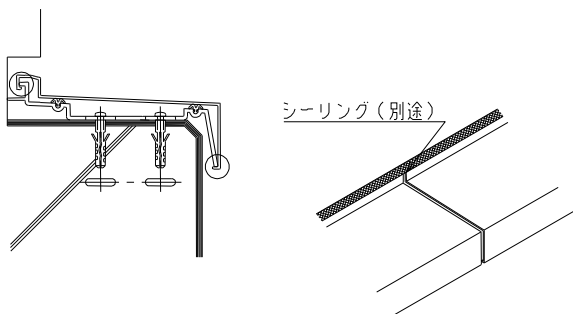
水切本体の取付けは、必ずコーナー部等の役物から先に行ってください。
水切と水切のジョイント部は、本体間との隙間を6mmあけてください。

5



水切本体は、ブラケット上端部の先にひっかけ、次にブラケット下部に上から押し込むように入れ、パチンと音がするまで押し込んでください。

6



水切本体が図のように確実に嵌合されているか確認の上、バックアップ材を入れシーリングをしてください。



株式会社

ダイケン

本社：〒532-0033 大阪市淀川区新高2-7-13 ☎(06)6392-5321
電子総合カタログ、CADデータのご利用は <http://www.daiken.ne.jp>

facebook <http://www.facebook.com/daiken.co.ltd>

札幌支店 ☎(011)881-3121
東京支店 ☎(03)3633-6551
（東京第1営業所/東京第2営業所）
名古屋支店 ☎(0586)77-7561

大阪支店 ☎(06)6392-5556
（大阪第1営業所/大阪第2営業所）
盛岡営業所 ☎(019)629-2202
仙台営業所 ☎(022)235-4380

埼玉営業所 ☎(048)667-9381
千葉営業所 ☎(043)460-2010
神奈川営業所 ☎(045)316-3901
静岡営業所 ☎(054)237-5375

岡山営業所 ☎(086)297-9100
広島営業所 ☎(082)294-9181
福岡営業所 ☎(092)482-8112
特販営業所 ☎(03)3633-6552

東京西出張所 ☎(042)567-1338